

今後のFDのご案内

☆講義名 多様化するTAの動向と協働

■日時 9月21日(木) 13:00~14:30

■講師 蝶 慎一(大学教育基盤センター)

■場所 525 講義室(幸町キャンパス5号館2階)

■目標 TA(ティーチング・アシスタント)の役割と機能を3つ以上説明することができる。TAの目的を説明できる。TAの多様性を理解し、説明できる。TAの役割と機能を説明できる。TAと協働して授業を実施・運営することの意義が理解できる。

☆講義名 充実させよう!アクティブラーニング型授業—話し合い・教え合いの技法—

■日時 9月21日(木) 14:40~16:10

■講師 佐藤慶太(大学教育基盤センター)

■場所 525 講義室(幸町北キャンパス5号館2階)

■目標 アクティブラーニングとはどのようなものか、また、協同学習とはどのようなものか、説明することができる。講座で学んだ技法を3つ以上挙げて、その手順を説明することができる。自らの授業に、講座で紹介した技法を取り入れることができる。

☆講義名 地方私立短期大学における教学IRの仕組み

■日時 9月21日(木) 16:20~17:50

■講師 加野芳正 香川短期大学教授(学長)
織田潤二 香川短期大学教授(学生支援部長)

■場所 525 講義室(幸町北キャンパス5号館2階)

■目標 大学における学生調査(実践思考の調査)について学び、手法・効果について説明できる。

☆講義名 充実させよう!アクティブラーニング型授業—図解・文章作成の技法—

■日時 9月22日(金) 13:00~14:30

■講師 西本佳代(大学教育基盤センター)

■場所 525 講義室(幸町北キャンパス5号館2階)

■目標 アクティブラーニングとはどのようなものか、説明することができる。図解の技法、文章作成の技法の手順を説明することができる。自らの授業に図解の技法、文章作成の技法を導入することができる。

☆講義名 充実させよう!アクティブラーニング型授業—問題解決の技法—

■日時 9月22日(金) 14:40~16:10

■講師 三宅 岳史(教育学部)

■場所 525 講義室(幸町北キャンパス5号館2階)

■目標 問題解決の技法を3つ以上挙げて、その手順を説明することができる。自らの授業に問題解決の技法を導入することができる。

☆講義名 事例から学ぶ問題発見・解決型授業のコツ

■日時 9月22日(金) 16:20~17:50

■講師 小坂有資(大学教育基盤センター)

■場所 525 講義室 (幸町北キャンパス 5号館 2階)

■目標 問題発見・解決とはどのようなことか、説明することができる。問題発見・解決型授業がなぜ求められているのか、説明することができる。問題発見・解決型授業を行うための工夫を説明することができる。